

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年3月1日
【会社名】	株式会社池田泉州ホールディングス
【英訳名】	Senshu Ikeda Holdings, Inc.
【代表者の役職氏名】	取締役社長兼CEO 服部盛隆
【本店の所在の場所】	大阪府大阪市北区茶屋町18番14号
【電話番号】	大阪(06)4802局0181番(代表)
【事務連絡者氏名】	企画部統括部長 田原 彰
【最寄りの連絡場所】	大阪府大阪市北区茶屋町18番14号 株式会社池田泉州ホールディングス 企画部
【電話番号】	大阪(06)4802局0013番
【事務連絡者氏名】	企画部統括部長 田原 彰
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	株式
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 5,751,600,000円 (注)募集金額は、発行価額(会社法上の払込金額)の総額 であります。
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社大阪証券取引所 (大阪府中央区北浜一丁目8番16号)

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成22年2月12日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、その他の者に対する割当の募集条件、その他この新株式発行に関し必要な事項が平成22年3月1日に決定されましたので、これらに関連する事項を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

- 1 新規発行株式
- 2 株式募集の方法及び条件
 - (1) 募集の方法
 - (2) 募集の条件
- 4 新規発行による手取金の使途
 - (1) 新規発行による手取金の額
 - (2) 手取金の使途

募集又は売出しに関する特別記載事項

オーバーアロットメントによる売出し等について

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____ 罫で示してあります。

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

1【新規発行株式】

(訂正前)

<前略>

(注)2 本募集とは別に、平成22年2月12日(金)開催の取締役会において、当社普通株式210,000,000株の一般募集(以下「一般募集」という。)を行うことを決議しております。また、一般募集にあたり、その需要状況を勘案した上で、一般募集の主幹事会社である三菱UFJ証券株式会社が当社株主から30,000,000株を上限として借入れる当社普通株式の売出し(以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。)を行う場合があります。

なお、オーバーアロットメントによる売出し等の内容につきましては、後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

<後略>

(訂正後)

<前略>

(注)2 本募集とは別に、平成22年2月12日(金)開催の取締役会において、当社普通株式210,000,000株の一般募集(以下「一般募集」という。)を行うことを決議しております。また、一般募集にあたり、その需要状況を勘案した結果、一般募集の主幹事会社である三菱UFJ証券株式会社が当社株主から借入れる当社普通株式30,000,000株の売出し(以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。)を行います。

なお、オーバーアロットメントによる売出し等の内容につきましては、後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照下さい。

<後略>

2【株式募集の方法及び条件】

(1)【募集の方法】

(訂正前)

区分	発行数	発行価額の総額(円)	資本組入額の総額(円)
募集株式のうち株主割当	-	-	-
募集株式のうちその他の者に対する割当	30,000,000株	8,226,000,000	4,113,000,000
募集株式のうち一般募集	-	-	-
発起人の引受株式	-	-	-
計(総発行株式)	30,000,000株	8,226,000,000	4,113,000,000

(注)1 本募集は、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、三菱UFJ証券株式会社を割当先として行う第三者割当増資(以下「本第三者割当増資」という。)であります。

2 発行価額の総額は会社法上の払込金額の総額であり、発行価額の総額及び資本組入額の総額は、平成22年2月8日(金)現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額であります。

3 資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金の額であり、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとします。また、増加する資本準備金の額は、当該資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とします。

4 第三者割当の方法によります。なお、当社と割当予定先との関係等は以下のとおりであります。

割当予定先の氏名又は名称	三菱UFJ証券株式会社
割当株数	30,000,000株
払込金額	8,226,000,000円(注)

< 中略 >

(注) 払込金額は、平成22年2月8日(月)現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額であります。

(訂正後)

区分	発行数	発行価額の総額(円)	資本組入額の総額(円)
募集株式のうち株主割当	-	-	-
募集株式のうちその他の者に対する割当	30,000,000株	5,751,600,000	2,875,800,000
募集株式のうち一般募集	-	-	-
発起人の引受株式	-	-	-
計(総発行株式)	30,000,000株	5,751,600,000	2,875,800,000

(注) 1 本募集は、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、三菱UFJ証券株式会社を割当先として行う第三者割当増資(以下「本第三者割当増資」という。)であります。

2 発行価額の総額は会社法上の払込金額の総額であります。

3 資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金の額であり、また、増加する資本準備金の額は、資本金等増加限度額(発行価額の総額)から増加する資本金の額(資本組入額の総額)を減じた額とします。

4 第三者割当の方法によります。なお、当社と割当予定先との関係等は以下のとおりであります。

割当予定先の氏名又は名称	三菱UFJ証券株式会社
割当株数	30,000,000株
払込金額	5,751,600,000円

< 中略 >

(注)の全文削除

(2)【募集の条件】

(訂正前)

発行価格(円)	資本組入額(円)	申込株数単位	申込期間	申込証拠金(円)	払込期日
未定 (注)1	未定 (注)2	100株	平成22年3月19日(金)	該当事項はありません。	平成22年3月23日(火)

(注)1 発行価格については、平成22年3月1日(月)から平成22年3月3日(水)までの間のいずれかの日に決定される一般募集の発行価額と同一の金額といたします。

2 資本組入額は前記「(1)募集の方法」に記載の資本組入額の総額を「1 新規発行株式」に記載の発行数で除した金額とします。

3 全株式を三菱UFJ証券株式会社に割当て、一般募集は行いません。

4 三菱UFJ証券株式会社が申込みを行わなかった株式については失権いたします。

5 申込みの方法は、申込期間内に後記申込取扱場所へ申込みをし、払込期日に後記払込取扱場所へ払込むものとします。

(訂正後)

発行価格(円)	資本組入額(円)	申込株数単位	申込期間	申込証拠金(円)	払込期日
191.72	95.86	100株	平成22年3月19日(金)	該当事項はありません。	平成22年3月23日(火)

(注)1 全株式を三菱UFJ証券株式会社に割当て、一般募集は行いません。

2 三菱UFJ証券株式会社が申込みを行わなかった株式については失権いたします。

3 申込みの方法は、申込期間内に後記申込取扱場所へ申込みをし、払込期日に後記払込取扱場所へ払込むものとします。

(注)1及び2の全文削除並びに3、4、5の番号変更

4【新規発行による手取金の使途】

(1)【新規発行による手取金の額】

(訂正前)

払込金額の総額(円)	発行諸費用の概算額(円)	差引手取概算額(円)
8,226,000,000	45,000,000	8,181,000,000

(注) 1 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

2 払込金額の総額は、平成22年2月8日(月)現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額であります。

(訂正後)

払込金額の総額(円)	発行諸費用の概算額(円)	差引手取概算額(円)
5,751,600,000	45,000,000	5,706,600,000

(注) 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

(注) 2の全文及び1の番号削除

(2)【手取金の使途】

(訂正前)

上記差引手取概算額8,181,000,000円については、本第三者割当増資と同日付をもって決議された一般募集の手取概算額57,216,000,000円と合わせ、手取概算額合計上限65,397,000,000円について、当社グループの財務基盤の強化のため、その全額を平成22年3月末日までに当社完全子会社である株式会社池田銀行(以下「池田銀行」という。)及び株式会社泉州銀行(以下「泉州銀行」といい、池田銀行と泉州銀行を総称して「両行」という。)への出資に均等に充当する予定であります。

(訂正後)

上記差引手取概算額5,706,600,000円については、本第三者割当増資と同日付をもって決議された一般募集の手取概算額39,895,200,000円と合わせ、手取概算額合計上限45,601,800,000円について、当社グループの財務基盤の強化のため、その全額を平成22年3月末日までに当社完全子会社である株式会社池田銀行(以下「池田銀行」という。)及び株式会社泉州銀行(以下「泉州銀行」といい、池田銀行と泉州銀行を総称して「両行」という。)への出資に均等に充当する予定であります。

【募集又は売出しに関する特別記載事項】

オーバーアロットメントによる売出し等について

（訂正前）

当社は、平成22年2月12日（金）開催の取締役会において、本第三者割当増資とは別に、当社普通株式210,000,000株の一般募集（一般募集）を行うことを決議しておりますが、一般募集にあたり、その需要状況を勘案した上で、一般募集の主幹事会社である三菱UFJ証券株式会社が当社株主から30,000,000株を上限として借入れる当社普通株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）を行う場合があります。本第三者割当増資は、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、三菱UFJ証券株式会社が上記当社株主から借入れた株式（以下「借入れ株式」という。）の返還に必要な株式を三菱UFJ証券株式会社に取得させるために行われます。

また、三菱UFJ証券株式会社は、一般募集及びオーバーアロットメントによる売出しの申込期間の終了する日の翌日から平成22年3月16日（火）までの間（以下「シンジケートカバー取引期間」という。）、借入れ株式の返還を目的として、株式会社東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限とする当社普通株式の買付け（以下「シンジケートカバー取引」という。）を行う場合があります。三菱UFJ証券株式会社がシンジケートカバー取引により取得した全ての当社普通株式は、借入れ株式の返還に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内において、三菱UFJ証券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わず、又はオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

<後略>

（訂正後）

当社は、平成22年2月12日（金）開催の取締役会において、本第三者割当増資とは別に、当社普通株式210,000,000株の一般募集（一般募集）を行うことを決議しておりますが、一般募集にあたり、その需要状況を勘案した結果、一般募集の主幹事会社である三菱UFJ証券株式会社が当社株主から借入れる当社普通株式30,000,000株の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）を行います。本第三者割当増資は、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、三菱UFJ証券株式会社が上記当社株主より借入れた株式（以下「借入れ株式」という。）の返還に必要な株式を三菱UFJ証券株式会社に取得させるために行われます。

また、三菱UFJ証券株式会社は、平成22年3月4日（木）から平成22年3月16日（火）までの間（以下「シンジケートカバー取引期間」という。）、借入れ株式の返還を目的として、株式会社東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限とする当社普通株式の買付け（以下「シンジケートカバー取引」という。）を行う場合があります。三菱UFJ証券株式会社がシンジケートカバー取引により取得した全ての当社普通株式は、借入れ株式の返還に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内において、三菱UFJ証券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わず、又はオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

<後略>